|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **架け橋期のカリキュラム（小学校）（案）**    **Ａ）チャレンジ精神　　Ｂ）自尊感情　　Ｃ）コミュニケーション力　　Ｄ）郷土愛**  **春野東小学校区**  **めざす子供像**  **「主体的にチャレンジし、学びを将来につなぐことができる子ども」～学びの芽生え・学力向上に向けて～**    めざす子供像の実現に向けた共通して取り組みたい指導 | | | | | | | | | | | | | | | |
|  | | | | 4月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| **小　　　　　　　学　　　　　　　　校** | **めざす子供の姿** | | | **・幼児期の経験を生かしながら学習や生活に取り組んでいる。**  **・学校での生活は、様々な人や施設と関わっていることが分かり、楽しく安心**  **して過ごそうとしている。**  ・友達や先生と一緒に挑戦しようとしている。 | | ・不思議に感じたことについて見通しをもって調べたり、自分の考えを友達に伝えたりしている。  ・地域の自然に触れることで四季の変化や季節の特徴を確かめながら、身近な自然を楽しんでいる。 | | | ・互いの話に関心を持ち、相手の思いや考えを受けて話したり、聞いたりしている。  ・学習や生活の中で、自己の課題を見付け、解決のために活動を工夫したり、他者に伝えたりしている。  ・身近な自然を観察したり、地域の行事に関わったりするなどの活動を通して、そのすばらしさに気付き、親しみをもって関わろうとしている。 | | | | ・自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長に気付いている。  ・支えてくれている人々に感謝の気持ちをもち、自分の成長への期待をもって意欲的に生活しようとしている。  ・クラスや学校の一員としての存在や役割に喜びを感じている。 | | |
| **生活科を中心とした主な活動**  **（教科）** | | | がっこうせいかつ  すたあと  **がっこうたんけん**  （生活・国語・算数・図工・特別活動・道徳）  きれいにさいてね  （生活・国語・算数・図工）  みんなにはなそう  ぶんをつくろう（国語科）  さあはじめよう  ひととつながることば  よろしくね  ほんがたくさん（国語科）  なかまづくりとかず（算数科）  かきたいものなあに  ちょきちょきかざり  （図工科）  からだほぐしのうんどうあそび（体育科）  おんがくにあわせて  うたにあわせて（音楽科） | |  | | | 鉄棒遊び・かけっこ・リレーあそび等（体育科）  なつがやってきた  （生活・国語・算数・図工・体育）  いきものとなかよし  （生活・国語・算数・道徳）  たのしいあきいっぱい  （生活・国語・算数・図画工作・音楽・道徳）  ふゆをたのしもう  （生活・国語・体育）  もうすぐ２年生  （生活・国語・音楽） | | | |  | | |
| **他教科との関連** | | | 国語・算数・生活・音楽・体育・図工・道徳・特別活動  たのしいがっこう（道徳科）  事例６ | | あわせていくつふえるといくつ  のこりはいくつちがいはいくつ（算数科）  いきものランド  水あそび（体育科）  ぺったんころころ（図画工作科）  こんなことしたよ（みんなにはなそう）  みんなにはなそう（国語科）  事例７ | | | どんなあいさつをしますか（道徳科）  わかりやすくせいりしよう  10よりおおきいかず（算数科）  はなしたいなききたいな（国語科）  どちらがおおい（算数科）  かざってなにいれよう  はこでつくったよ（図画工作科）  いいおとみつけて（音楽科）  ほんはともだち  はっけんしたよ（国語科）  事例８  **目標に向かって**  **（できるようになりたい）**  繰り返し挑戦する  動きの習得  かたちあそび（算数科）  事例９  わたしがおねえさんよ（道徳科）  おもい出してかこう（国語科） | | | | 小学校のことを紹介しよう  1年かんをふりかえろう（国語科）  みんなで合わせて（音楽科）  いろんなうごきのうんどうあそび  （体育科）  （国語科） | | |
| **遊びや学びのプロセスで大切にしたい経験** | | | ①健康な心と体  ②自立心  ③協同性  ④道徳性・規範  意識の芽生え  ⑤社会生活との  関わり  ⑥思考力の芽生  え  ⑦自然との関わ  り・生命尊重  ⑧数量や図形、  標識や文字な  どへの関心・  感覚  ⑨言葉による伝  え合い  ⑩豊かな感性と  表現  **安心・安全に過ごす**  経験を生かす  **自己発揮する**  **期待感をもつ**  先生や友達との関わり  学校生活に慣れる  **試行錯誤する**  広がる　深まる  見付ける・比べる・たとえる  **気付き**  身近な環境に働きかける  直接的に働きかける  作り出す面白さ  試す・見通す・工夫する  **探究する**  **生活上必要な習慣や技能を習得する** | |  | | | ルールや方法  を工夫する  言葉や文字等で伝える・  友達の思いを受け止める  **協力して取り組む**  見通しをもって活動する  相手意識をもって  伝える・表現する  **相手意識をもつ** | | | | **期待感をもつ**  **やり遂げた達成感・意欲・自信をもつ**  **経験を生かす**  **思いや願いをもつ**  **活動や体験をする**  **感じる・考える**  **行為する・表現する**  **振り返る**  **自分の成長に気付く** | | |
| **指導上の配慮事項** | | **先生の関わり** | ・**「やってみたい」「しりたい」「できるようになりたい」と思えるような学習対象との出会わせ方、思いや願いを大切にできるような学習展開を工夫する**。**（通年）**  ・**園での経験を引き出す投げかけをし、子供と一緒に活動の流れを考える。**  **（通年）**  ・やってみたいこと、聞いてみたいことなどを引き出し、興味・関心を高めて、**学校たんけんを中心**に学習活動を展開する。  ・学校生活の流れやきまり、学習の流れやルールを確認しつつ、**園での経験が生かせるように**一緒に考え、進める。 | | ・**つぶやきや活動の様子を丁寧に見取り、働きかけ、活動の充実につなげる。（通年）**  ・**学習活動や学習形態を工夫し、子供の伝え合う気持ちを引き出す。（通年）**  ・身近な自然を観察することで、それらの**違いや特徴を見付け**たり、**伝え合ったり**できるようにする。  ・身近なことを伝え合い、語彙が豊かになるよう学習を進める。（国語科「みんなにはなそう」との関連） | | | ・**つぶやきや活動の様子から**、次の活動へつなげたり、発想を広げたり、頑張りを紹介したりすることで、**相手や仲間を意識して活動**できるようにする。  ・チャレンジしようとする姿や頑張りを**認める声がけ**をすることで、**自己肯定感を高める**。  ・虫を探したり飼育したりして、親しみをもち、**生き物を大切にしようとする心**を育む。  ・秋の自然を利用して遊んだり、遊びに使う物を工夫して作ったりできるようにすることで、**遊びを**  **広げ**たり、**異年齢児との関わり**をもったりできるようにする。  ・**生活科で経験したことや想像したこと**などから書くことを見付け、必要な事柄を集めた  り、確かめたりして、伝えたいことが明確になるようにする。（国語科「はっけんしたよ」  「おもい出してかこう」との関連） | | | | ・取り組んだことを**多様な方法で表現**できるようにする。  ・自分の成長は、周囲の人々に支えられていることや内面的な成長に気付き、２年生への願いや期待感などをもつことができるようにする。  ・一人一人の成長や取組の**過程を認め**ながら、友達の**成長への気付き**、学級  全体の成長を**喜び合えるように**、**児童のつぶやきや発言**を認めたり、広げ  たりする。  ・文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいと  ころを見付ける。（国語科の「１年かんをふりかえろう」との関連） | | |
| **環境作り** | ・教職員に学習のねらいや活動内容を周知し、1年生が親しみ・興味・関心をも  てるような関わりの協力を依頼する。  ・**園での生活や経験を聞き取り、始業前にも自由に使える道具やくつろげるスペース、各教科に関連する教材等を準備する。（通年）**  ・自分でできた気持ちがもてるように学校探検や当番活動などの場面で視覚支援を取り入れる。  ・**年度末に自らの成長に気付くことができるように、学習の足跡をポートフォリオや写真等で残しておく。（通年）** | | ・園の「水遊び」の**環境を聞き取り**、**経験に合わせて**材料、素材などの教材との出会わせ方を工夫する。  ・**自ら思考したり試したりできるように**、道具・材料の数や量、置き方を工夫する。  ・**季節ごとの生き物や季節の遊び等、追求したい気持ちを引き出すように関連する図書等を教室に置き、季節の変化への気付きを促す。**  **（通年）**  ・自由に思いを伝え合う場や雰囲気をつくり、言葉などで**伝える喜びを感じられる**ようにする。 | | | ・自ら活動できるように、**自由に使える材料や道具**を種類ごとに分類し、使いやすい場所に準備したり、収集した物を分類して保管できるスペースを準備したりし、様々な素材の特徴に気付くようにする。  ・友達と**共通の目標に向かって**学習を進めることができるように、**単元のゴールまでの授業**の流れを話し合い、それらを**可視化**することで、自ら確認しながら学習や活動に向かえるようにしておく。  ・友達との共通点・相違点、自分自身のよさに気付けるよう、子供同士がよりつながるように、学習や活動では**適切にグループ活動**を取り入れる。 | | | | ・冬ならではの遊びの経験が発揮できるように、**自由に使える材料や道具を種類ごとに分類し**、**使いやすい場所に準備**する。  ・これまでの**学習や生活の足跡**の掲示物を意識して、自ら自身の成長を振り返ることができるよう、ICTを活用するなど、**掲示の仕方を工夫**する。 | | |
| **家庭や**  **地域との連携** | | | ・めざす子供の姿と共にスタカリ期の学校生活や授業について大切にしていることを、**通信や保護者説明会等で伝える**。 | | ・児童が**主体的に物事に関わろうとする姿**や経験していることを**家庭や地域に発信**し、児童の成長を温かく見守っていけるようにする。 | | | ・生活科の「家庭生活に関わる活動」の目的や内容について、児童自ら、自分の役割を家庭の中で積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活したりできるように、家庭に**協力を呼びかける**とともに、ICTなどを活用して活動の様子を記録する。 | | | | ・生活科「自分自身の生活や成長を振り返る活動」の目的や内容について、児童が**自分の成長を実感**できるように、**家庭でも成長を一緒に喜ぶことができるような投げかけ**をする。 | | |
| **行事等** | **子供** | | ○入学式 | | ○交流会　　　　　　　　　　　　　　　○交流会　　　　　　　　○一日入学 | | | | | | | | | |
| **先生** | | ○参観日　　　　　　　　○引継ぎ連絡会 | | ○交流会の打ち合わせ　　　※園内研修・校内研修への参加　　　　　　　　　　　　○交流会の振り返り　　　　　　　　　　　　○引継ぎ会 | | | | | | | | | |